

## N生活関連サービス業、娯楽業

1 か月当たり平均売上高 3兆8550億円（前年比 1.7%減）  
 年平均従事者数 270万人（同 0.4%減）

### ○主な対象業種

洗濯・理容・美容・浴場業：普通洗濯業，理容業，美容業，一般公衆浴場業，洗張・染物業等

その他の生活関連サービス業：旅行業，衣服裁縫修理業，物品預り業，火葬業，葬儀業，結婚式場業等

娯楽業：映画館，劇場，劇団，競輪場，スポーツ施設提供業，公園，ビリヤード場，ダンスホール等

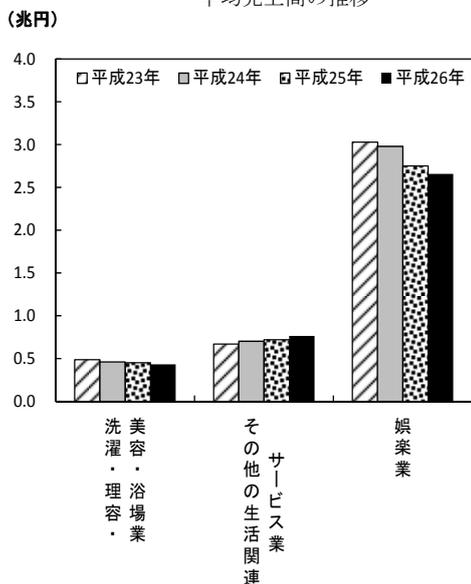
### 1 1 か月当たり平均売上高

平成 26 年の「生活関連サービス業、娯楽業」の1か月当たり平均売上高は3兆 8550億円となり，前年と比べると1.7%の減少となった。

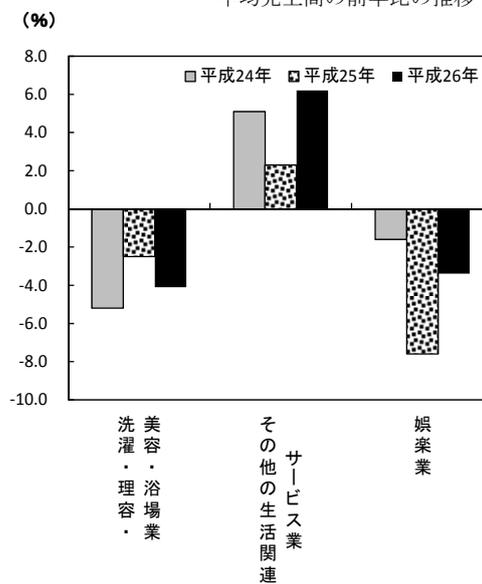
産業中分類別に前年と比べると，「洗濯・理容・美容・浴場業」が4.1%の減少，「娯楽業」が3.4%の減少となったが，「その他の生活関連サービス業」が6.2%の増加となった。

（図N-1-1，図N-1-2，表N-1）

図N-1-1 産業中分類別1か月当たり平均売上高の推移



図N-1-2 産業中分類別1か月当たり平均売上高の前年比の推移



表N-1 産業中分類別1か月当たり平均売上高及び前年比の推移

	実数(百万円)				前年比(%)		
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成24年	平成25年	平成26年
生活関連サービス業、娯楽業	4,139,615	4,108,417	3,921,939	3,854,955	-0.8	-4.5	-1.7
洗濯・理容・美容・浴場業	487,662	462,377	450,691	432,232	-5.2	-2.5	-4.1
その他の生活関連サービス業	669,057	703,080	719,419	763,907	5.1	2.3	6.2
娯楽業	3,028,284	2,978,640	2,751,830	2,658,816	-1.6	-7.6	-3.4

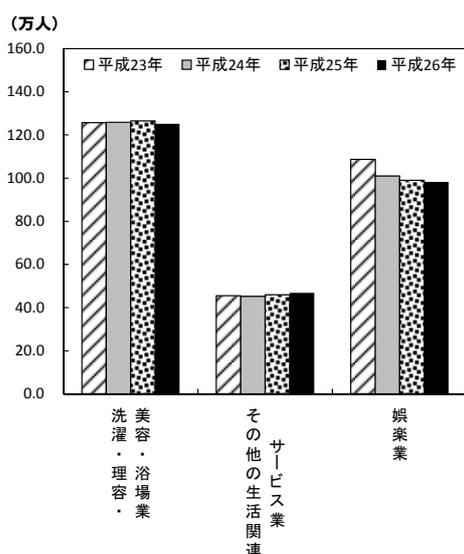
## 2 年平均従事者数

平成26年の「生活関連サービス業、娯楽業」の年平均従事者数は270万人となり、前年と比べると0.4%の減少となった。

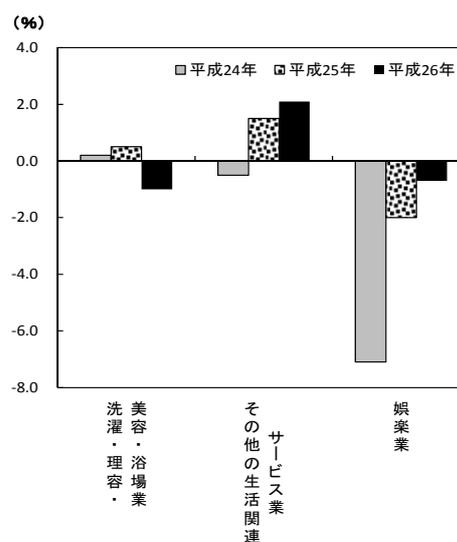
産業中分類別に前年と比べると、「洗濯・理容・美容・浴場業」が1.0%の減少、「娯楽業」が0.7%の減少となったが、「その他の生活関連サービス業」が2.1%の増加となった。

(図N-2-1, 図N-2-2, 表N-2)

図N-2-1 産業中分類別年平均従事者数の推移



図N-2-2 産業中分類別年平均従事者数の前年比の推移



表N-2 産業中分類別年平均従事者数及び前年比の推移

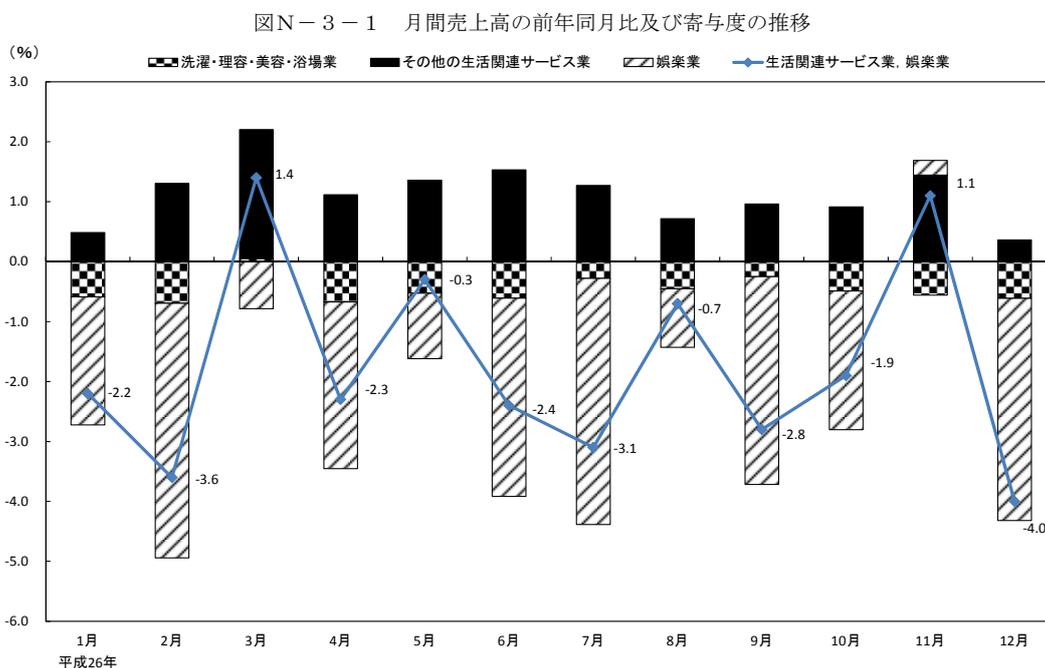
	実数(人)				前年比(%)		
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成24年	平成25年	平成26年
生活関連サービス業、娯楽業	2,795,200	2,720,100	2,713,100	2,702,500	-2.7	-0.3	-0.4
洗濯・理容・美容・浴場業	1,256,000	1,258,600	1,264,900	1,251,700	0.2	0.5	-1.0
その他の生活関連サービス業	454,300	452,200	458,800	468,400	-0.5	1.5	2.1
娯楽業	1,086,600	1,009,600	989,500	982,500	-7.1	-2.0	-0.7

### 3 月別の推移

#### (1) 月間売上高

平成 26 年の「生活関連サービス業、娯楽業」の月間売上高の前年同月比をみると、3月及び11月を除く月で減少となった。産業中分類別に「生活関連サービス業、娯楽業」に対する前年同月比の寄与度をみると、「その他の生活関連サービス業」は全ての月で増加に寄与し、「洗濯・理容・美容・浴場業」は全ての月で増加に寄与し、「娯楽業」は11月を除く月、「洗濯・理容・美容・浴場業」は3月を除く月で減少に寄与した。

(図N-3-1)

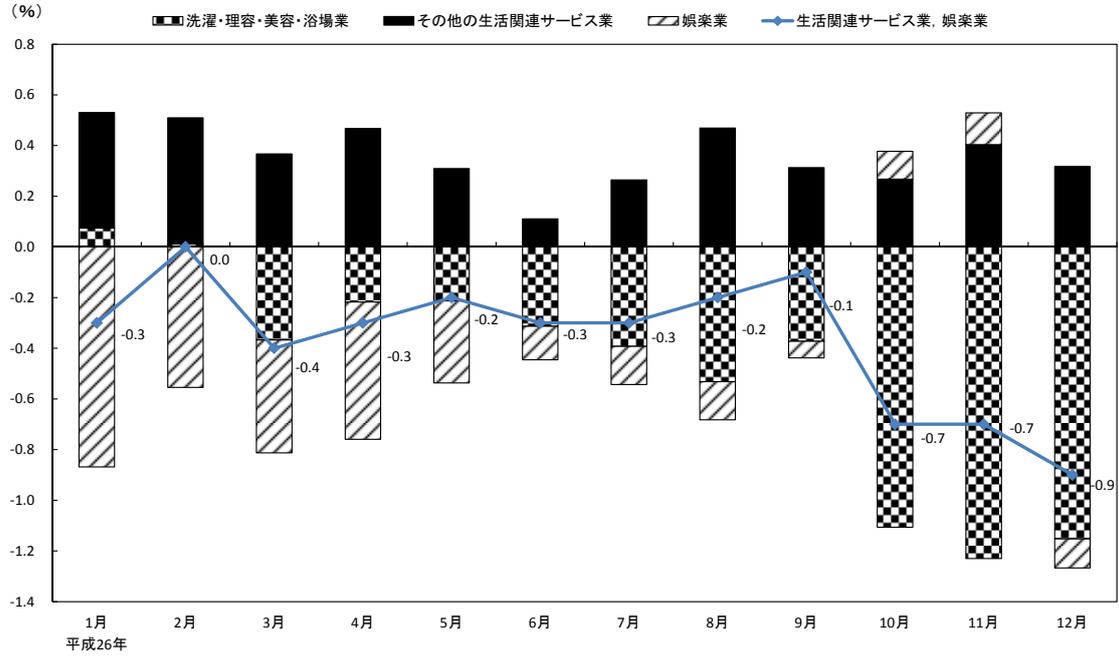


#### (2) 従事者数

平成 26 年の「生活関連サービス業、娯楽業」の従事者数の前年同月比をみると、2月を除く月で減少となった。産業中分類別に「生活関連サービス業、娯楽業」に対する前年同月比の寄与度をみると、「その他の生活関連サービス業」は全ての月で増加に寄与し、「洗濯・理容・美容・浴場業」は3月以降の月、「娯楽業」は10月及び11月を除く月で減少に寄与した。

(図N-3-2)

図N-3-2 従事者数の前年同月比及び寄与度の推移

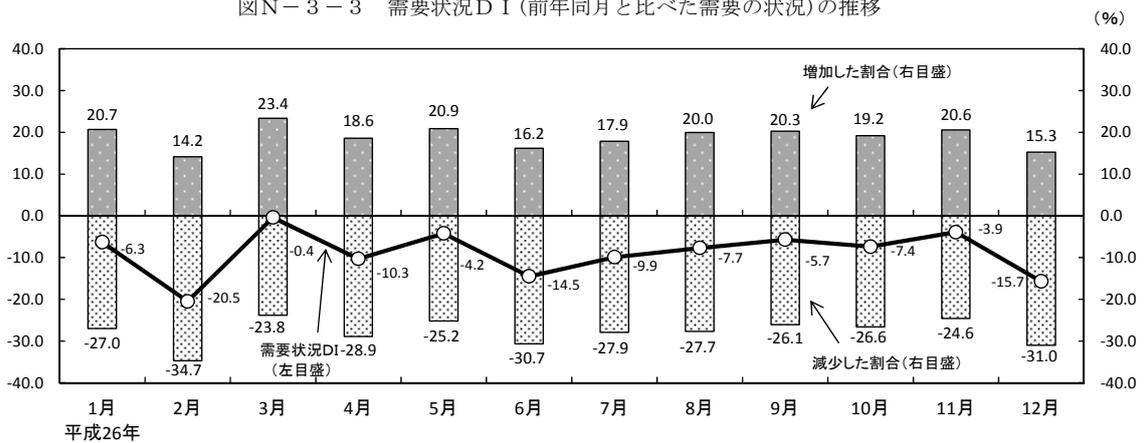


(3) 需要の状況

平成26年の「生活関連サービス業、娯楽業」の前年同月と比べた需要の状況を需要状況DIで見ると、全ての月でマイナスとなった。

(図N-3-3)

図N-3-3 需要状況DI (前年同月と比べた需要の状況)の推移



注) 減少した割合はマイナスで表章